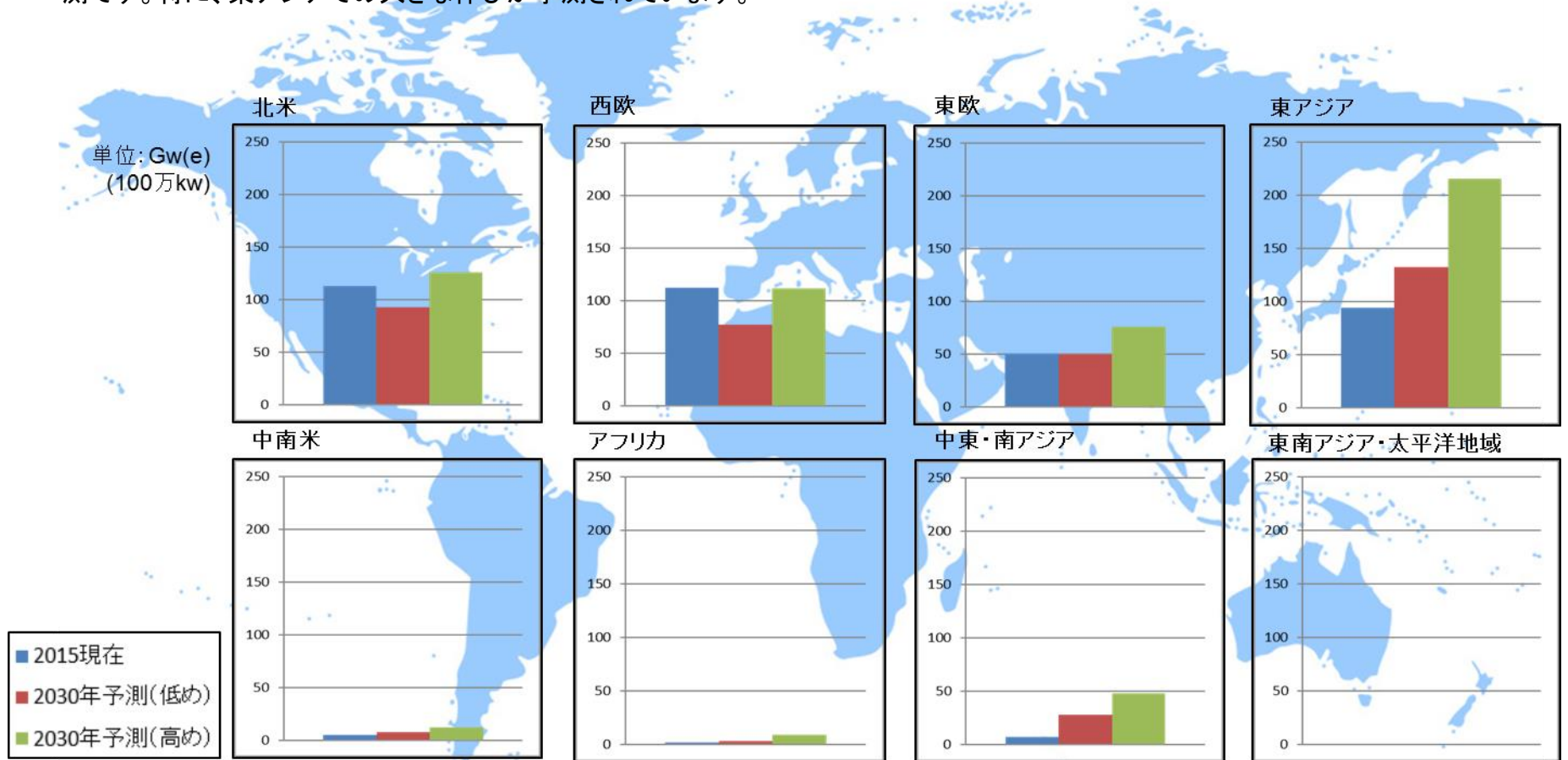


3. 世界の原子力発電の見込み

国際原子力機関 (International Atomic Energy Agency: IAEA) による、世界の原子力発電の見通しでは、2030年までに、低めに見積もって約1.9%、高めに見積もって約56%の増加を予測しています。これは、100万kw級の発電用原子炉が、7-215基増えるとの予測です。特に、東アジアでの大きな伸びが予測されています。



出典: IAEA REFERENCE DATA SERIES No.1 (2016 Edition)



新たに原子力発電所の導入を計画している国もあるという現実のなか、不測の事態に備えるということは救護団体としての責務であると考えています。